

# 甲斐市スマート化推進方針 ～ SMART甲斐プロモーション～



甲斐市マスコットキャラクター

わはたいぬ

甲斐市

令和3年11月

# 1.背景・趣旨

## 国の動き

### デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針

デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会  
～ 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～

デジタル・ガバメント実行計画

### 自治体DX推進計画（抜粋）

計画期間：令和3年1月～R7年度

#### ■重点取組事項

- 1 マイナンバーカードの普及促進
- 2 自治体のAI・RPAの利用推進
- 3 行政手続のオンライン化
- 4 自治体情報システムの標準化・共通化
- 5 テレワークの推進
- 6 セキュリティ対策の徹底

デジタル改革関連法施行

など

## 本市

- ◆第2次甲斐市総合計画後期基本計画 計画期間：令和2年度～令和6年度  
基本目標5 政策(5) 創造的な行政運営の推進 ⇒ 情報化の推進
- ◆第2期甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
基本目標4 【戦略的な取組】個人番号カードの普及促進と利活用  
【重点的な取組】行政運営におけるAI等の未来技術導入の検討
- ◆第4次甲斐市行政改革大綱 働き方改革の推進、ICTを活用した行政サービスの提供・業務改善の推進

### 若手職員による提言（令和2年度）

### SMART 甲斐 TARGET 2025-2040（スマートプロジェクト推進PT）

- ◆CORE1 ライフ
  - ・オンライン申請、チャットボット、窓口申請のデジタル化、マイナンバーカードの普及など
- ◆CORE2 ビジネス
  - ・スマートオフィスなど
- ◆CORE3 ハザード
  - ・防災情報伝達のスマート化など
- ◆CORE4 ヘルスケア
  - ・子育て世代へのアプリなど
- ◆CORE5 ガバメント
  - ・AIによる議事録作成支援システム、AI・RPAによる自動化、オンライン会議、ペーパーレス会議 など
- ◆CORE6 リサーチ
  - ・LINEアンケート など

## 甲斐市デジタル化の視点

- 国のデジタル化への対応
- AI等のデジタル技術の進展によるライフスタイルの変化、多様化する市民ニーズへの対応
- デジタル技術を活用した効果的・効率的な行政運営と質の高い行政サービス
- 将来予測される生産年齢人口の減少に向けた対応

## 趣旨

デジタル化の視点を課題と捉え、目指すべき姿や基本的な考え方を統一してデジタル化を推進するための取り組みをまとめる

【甲斐市スマート化推進方針～SMART甲斐プロモーション～】

## 2. 基本的事項

### (1) 位置づけ

- ◆本方針は、第2次甲斐市総合計画後期基本計画や関連する戦略等と整合を図り、本市の将来像である「緑と活力あふれる生活 快適都市」の実現を目指し、ICTの側面から支援するとともに、デジタル化(スマート化)の推進を図るビジョンとする。
- ◆本方針は、国の「自治体DX推進計画」、官民データ活用推進基本法の「市町村官民データ活用推進計画」を踏まえた内容として位置づける。



### (2) 取組期間

2021(令和3)年度～2024(令和6)年度

各施策の推進にあたっては、第2次甲斐市総合計画後期基本計画や関連する戦略等と整合・連携を図る必要があることから、終期を同様に設定し、令和3年度から令和6年度までとする。

なお、期間中、社会情勢や国の動向等の変化に的確に対応するため、必要な見直しを行うこととする。

2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	2023(令和5)年度	2024(令和6)年度	2025(令和7)年度
	第2次甲斐市総合計画後期基本計画				
	第2期甲斐市 まち・ひと・しごと創生総合戦略				
	第4次甲斐市行政改革大綱				
	甲斐市スマート化推進方針 ～SMART甲斐プロモーション～				
	国の自治体DX推進計画(R3.1月～)				

### (3) 推進体制

情報通信技術を活用したデジタル化(スマート化)の取り組みを計画的に推進するため、「甲斐市スマートプロジェクト推進本部」を設置する。

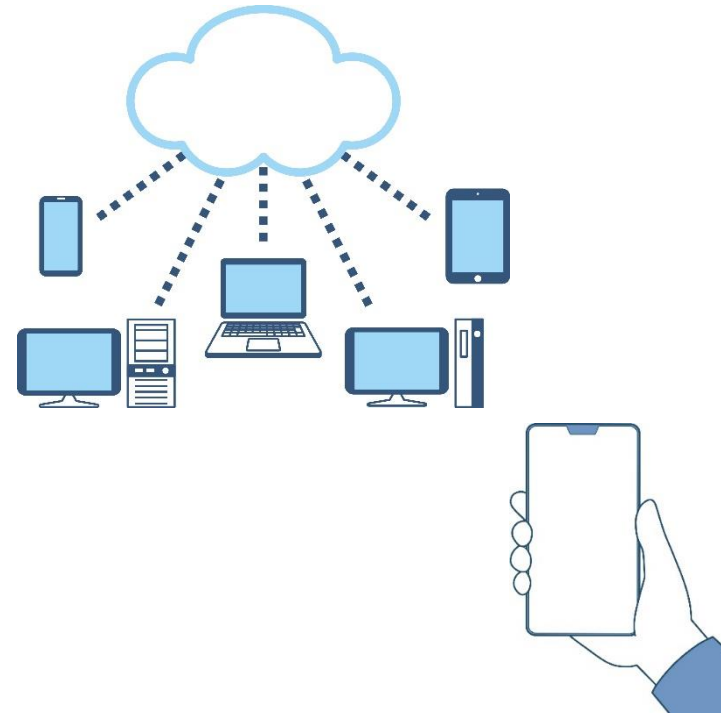
また、スマート化に係る施策の調査及び検討を行うため、施策に応じて部会を置くことができることとする。さらに、具体的な事項の調査及び検討を行うため、作業部会を置くこととする。

#### 全庁的な推進体制



### (4) セキュリティ及び個人情報の適正な取り扱い

本方針の実施については、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」、「甲斐市情報セキュリティポリシー」等に基づく適切な運用体制を確保するほか、「個人情報の保護に関する法律」及び「甲斐市個人情報保護条例」に基づく適切なデータの運用を図ることとする。



## 3.基本方針

本市がデジタル化(スマート化)を通して目指すべき3つの方針を掲げます。

### デジタル化(スマート化)に向けた3つの考え方【基本方針】



1

#### ライフスタイルに応じた行政サービスの向上

- ・市民の多様なライフスタイルに応じたスマート化による行政サービスの向上。

2

#### スマート化による効率的・効果的な業務の推進

- ・庁内業務等をスマート化することで、効率的・効果的な業務を推進。

3

#### デジタル化に向けた環境整備

- ・デジタル化を実現していくための環境整備を図る。






施策の展開

市民サービスの向上・行政運営の効率化

# 4. SMART甲斐プロモーション

取組期間:2021(令和3)年度～2024(令和6)年度

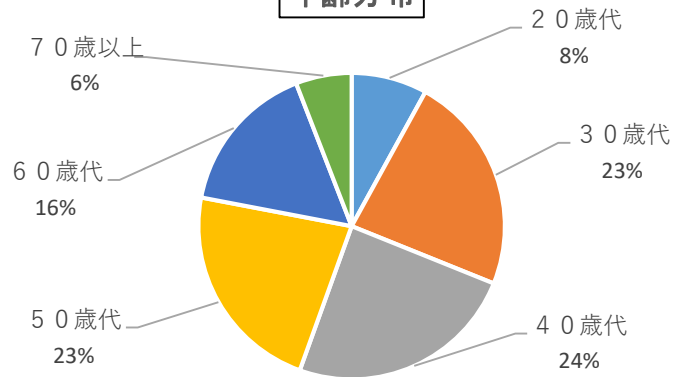
基本方針	施策	項目	取組内容
<b>1</b> <b>ライフスタイルに応じた行政サービスの向上</b> 	(1) スマホでらくらく申請(市役所にいかなくても手続きできる!)	行政手続きのオンライン化	スマートフォン等で行政手続きができるよう、手続きのオンライン化を推進する。国の令和4年度末を目指した対象業務のマイナンバーカードを用いた手続きのオンライン化及びやまなしくらしねっと電子申請システムの内容等を踏まえ推進する。
	(2) もう、待たせません! かんたん手続き(市役所での手続きを簡略に!)	窓口申請デジタル化	書かない窓口などデジタル化申請を進め、簡単に申請ができ、待ち時間が少ない手続きを推進する。
		証明手数料等のキャッシュレス化	証明手数料等の支払いをキャッシュレス化して市民の利便性向上を図るとともに、人と人との接触機会を減らす感染症対策を講じる。
(3) あなたに合わせた相談窓口(市役所にいかなくてもサービスが受けられる!)	相談など対面サービスのオンライン化	相談などの対面サービスのオンライン化を目指し、チャットボットによる問い合わせの対応などを推進する。	
<b>2</b> <b>スマート化による効率的・効果的な業務の推進</b> 	(1) テレワーク始めました	テレワーク普及による働き方改革の推進	関係課と連携して職員のテレワーク(在宅勤務等)の普及を図り、働き方改革を推進する。
	(2) 脱・紙文化	紙文化の脱却	ペーパーレス会議を導入し、活用の用途拡大を研究するなど、書類の電子化による紙文化の脱却を図る。
	(3) ロボットとおともだち	AI・RPAの導入	AI・RPAを活用したソフト等の導入を進め、限られた人的資源を有効に活用できるよう業務の効率化を推進する。
		福祉、教育子育て分野へのICTの活用	福祉、教育子育て分野の労働環境をICTの活用で改善を図る。
(4) Share Data	シェア データ 行政地図台帳等のデジタル化	行政地図台帳等をデジタル化し、データの利活用など業務の効率化を推進する。	
<b>3</b> <b>デジタル化に向けた環境整備</b> 	(1) つかってみるじゃん♪ マイナンバー	マイナンバーカードの取得促進	マイナンバーカードの普及に向けた施策を研究し、カードの取得を促進する。
	(2) 基幹系業務システムの標準化	標準準拠システムへの移行	令和7年度末までに、国が定める標準仕様に準拠したシステムに移行するため、現行システムの調査、標準仕様との比較、移行スケジュールの作成など、円滑な移行に向け準備する。
	(3) 進めようスマートシティ	KAIスマートオフィスの整備	移住促進や市民サービスの向上等を目的として、リモート環境や市内から遠方に通勤等する方のためのスマートオフィスの整備について研究する。
ICTの有効活用		市民ニーズを受け取るためのLINEモニター調査を実施する。また、防災情報の発信や都市計画マスタープラン等の内容を踏まえた有効活用、データの利活用などについて研究する。	
	デジタルデバイド(情報格差)の解消	高齢者を対象としたスマホ講座の実施など、情報通信機器やサービスの利用方法を学ぶ機会の提供に努める。	

# 5.参考資料

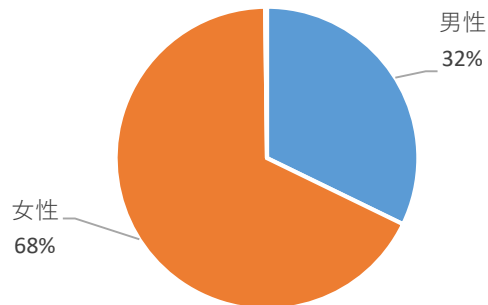
## (1) LINEアンケート結果(概要)

調査期間	令和3年7月30日（金）～ 8月8日（日）
調査対象	20歳以上の甲斐市民（LINEユーザー）
回答数	2,643
うち有効回答	2,618

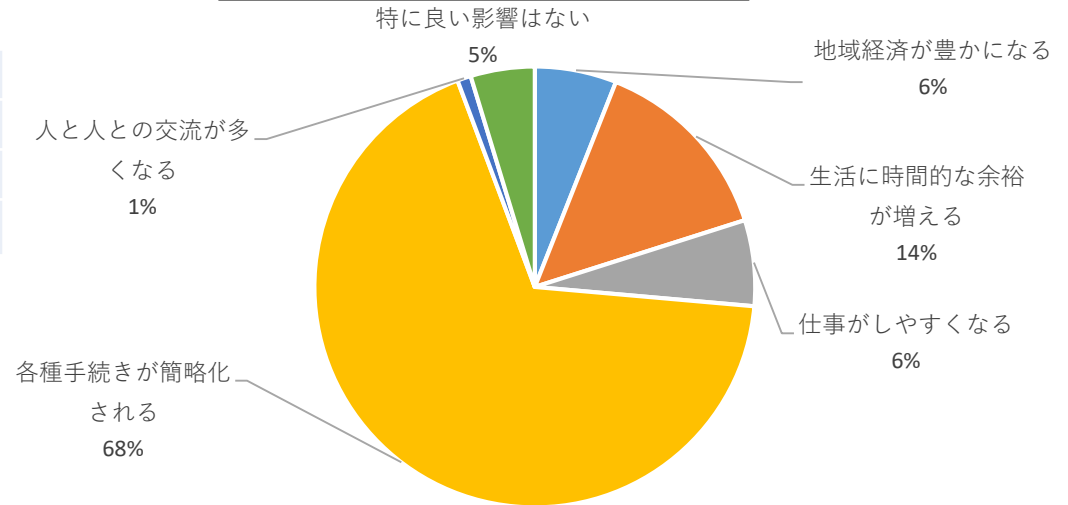
年齢分布



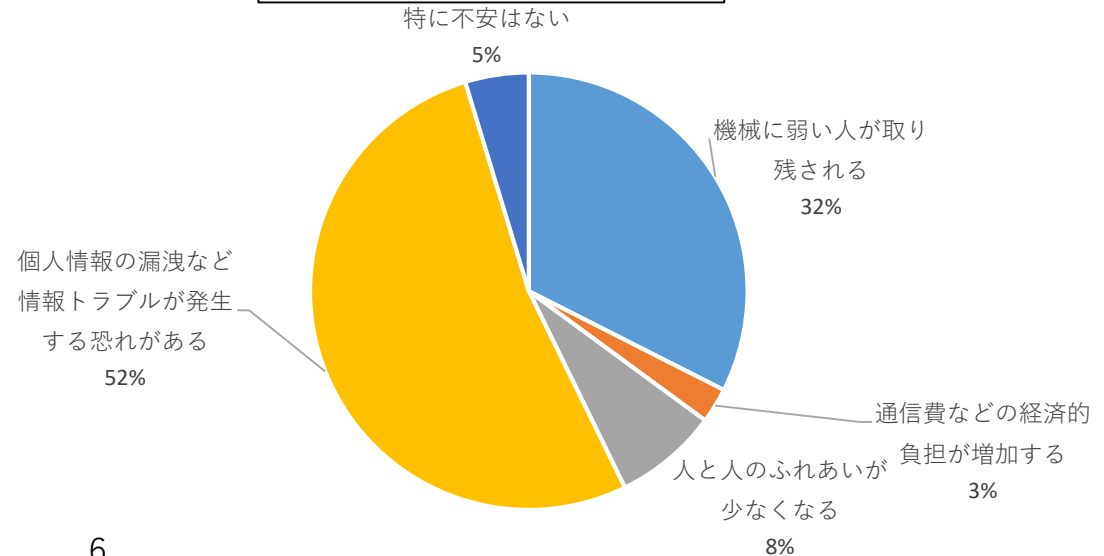
性別



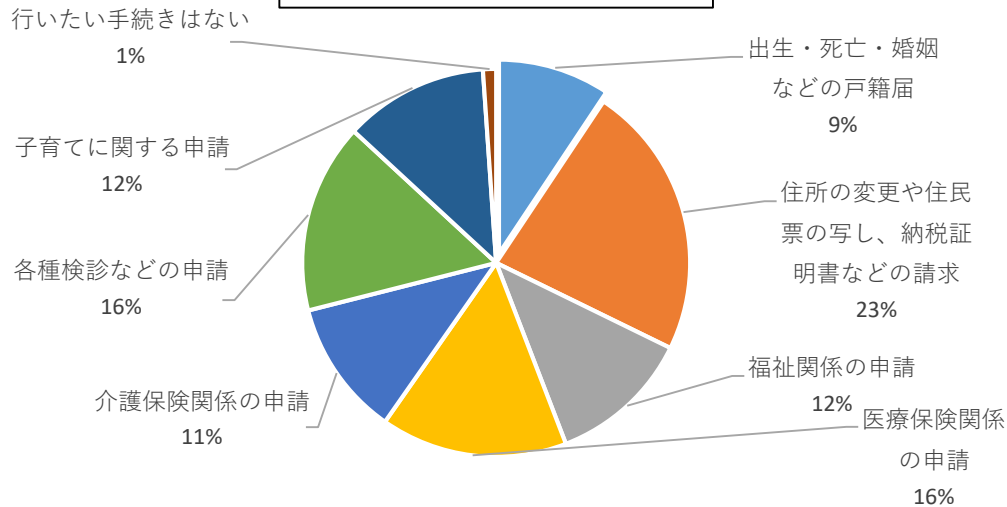
情報通信技術の進展による良い影響



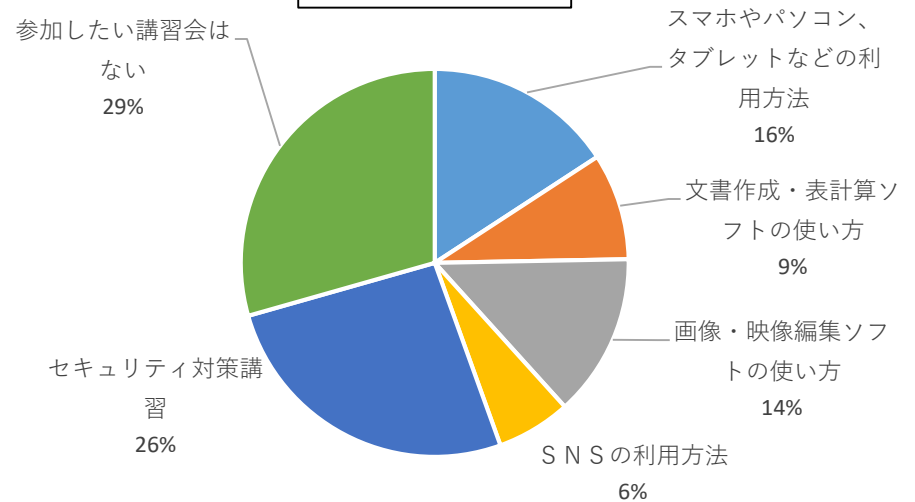
情報通信技術の進展による不安



### オンラインで行いたい手続き



### 参加したい講習会



## デジタル化の取り組みについての自由意見【主な内容を抜粋（自由記述した人 1,816人）】

デジタル化に期待している。

機械に弱い人にも安心して利用できるシステムを考えてほしい。

基本的に全ての行政手続きがインターネットで行われることを望む。

平日市役所窓口に行けないので、児童手当、病児保育の申請も電子化で手続きができるようになって欲しい。

年配者が取り残されないようにお願いします。

個人情報の流出には特に注意してほしい。

コロナ禍の中で役所に行かなくても手続きが出来る体制を望む。

手続きだけに限らずイベント等も含めてオンラインで発信等ができれば、市民が行政サービスをより活用できる環境が整うと期待する。

防災アプリや子育てアプリを導入してほしい。

デジタル化によって人との交流が減ることになるので、その分地域の行事、催しを多くしてほしい。

保育園の申し込みがスマホで出来ると楽になる。

利便さばかりに目を向け過ぎずに、人の手で行うべきことを判断して欲しい。

LINEで、どんどん情報を提供してほしい。

次世代を担う小学生・中学生の早い段階で実務的なデジタル化に触れさせてほしい。

公園や図書館、スポーツ等の公共施設の利用状態や施設の維持管理状況についてリアルタイムで確認できると良い。

やさしい文章で、知識が少ない人でも理解出来る内容にしてほしい。

マイナンバーカードを活用した行政手続きのオンライン化を進めてほしい。会社勤めで市役所に行けないので不便だ。



## (2) 用語解説

用語	解説
デジタル・ガバメント	官民協働を軸として、デジタル技術を活用しながら行政サービスの見直しを行い、社会問題の解決や経済成長を実現するための政府の取り組み
D X	デジタルトランスフォーメーションの略。デジタル技術を活用して、人々の生活をより良いものに変えていくこと
A I	人工知能。アーティフィカル インテリジェンスの略。人間の知能のはたらきを人工的に実現する技術
RPA	ロボットによる業務自動化。ロボティック プロセス オートメーションの略。人が行ってきた定型的な業務をソフトウェアのロボットにより自動化すること
ICT	情報通信技術。インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジーの略。情報通信技術を活用したコミュニケーション
テレワーク	tele(離れたところ)とwork(働く)を合わせた造語。在宅勤務、レンタルオフィスで働くサテライトオフィス勤務など、情報通信技術を活用し、時間や場所を有効に活用する柔軟な働き方
チャットボット	AIを活用した自動会話ロボット
マイナンバーカード (個人番号カード)	住民からの申請で交付されるカード。身分証明書として利用できるほか、ICチップに格納された電子証明書によりオンラインによる申請やコンビニでの住民票の取得などを行うことができる
アプリ	アプリケーションソフトウェアの略。メールや地図などの特定の目的をもってつくられた専用のソフトウェア
スマートオフィス	フリーアドレス(オフィスで専用席を持たない)や集中ブース等を設けることで、好きなように仕事ができる空間を提供して、それぞれに合った環境をつくり、業務効率と利便性を高めたオフィス
ペーパーレス	業務・会議等において、紙の利用を削減すること
セキュリティポリシー	組織における情報資産のセキュリティ対策について、総合的にとりまとめたもの
やまなしくらしねっと	住民の便利な暮らしの実現を目指し、県と県内全市町村が共同でインターネットを利用した電子申請、公共施設の予約、メールマガジンの配信などを行う窓口
キャッシュレス	支払いに現金を使用しないこと。クレジットカード、電子マネー、QRコードなどを利用して決済する方法
デジタルデバイド	インターネットやパソコン等の情報通信機器を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差のこと

# 甲斐市スマート化推進方針 ～ SMART甲斐プロモーション ～

---

2021▶2024



2021年(令和3年)11月  
甲斐市 総務部 スマートプロジェクト推進課  
URL <https://www.city.kai.yamanashi.jp/>